

2018/12/08

国際文化学部国際文化学科 3 年

16011004 市木陽

モバイル決済が普及する中国でのライフスタイル

中国では、モバイル決済の普及に伴い、それに付随する新たなサービスやビジネスの分野が創出されている。その結果、中国人のライフスタイルに変化が現れている。

前回のレポートでは、中国と日本のキャッシュレス社会について述べた。今回のレポートでは、前回のレポートを踏まえつつ、モバイル決済が普及している中国でのライフスタイルについて述べていく。

1. 中国におけるキャッシュレスの現状

現在、中国ではスマートフォンの普及とともにアリペイ（支付宝）や WeChatPay（微信支付宝）等の決済アプリを通じて QR コードを表示させ、それを読み取ることで決済が完了する決済方法が主流となっている。大型商業施設はもとより、個人間や零細小売業までも使用が可能となっており、現金を使わなくても、QR コード決済だけで日常生活における「衣食住行（衣、食、住、交通）」の全ての支払いを済ませる人が多くなっているようだ。

また、最近では、実店舗での QR コード決済だけではなく、実店舗に行かなくてもアプリ内でホテル等の予約やチケットの購入ができるなど、他分野のサービスにまで広がっていることも決済アプリの更なる普及拡大につながっている。このようなサービスの拡大に伴って、決済サービスから得られた信用情報のビッグデータ化が進むことにより、より消費者のニーズに合った情報を提供することができ、更なる利便性の向上につながっていると考えられている¹。

2015 年の時点で、中国では決済におけるキャッシュレス比率は 60%にまで及ぶ²。中国におけるキャッシュレス化が進展した背景には、中国でスマートフォンが普及したことが挙げられる。中国では、2017 年の時点でインターネット利用人口が 7.7 億人も存在し、その内、中国のスマートフォン利用人口は 7.53 億人と、中国のインターネット利用人口の約 97%と大多数の人がスマートフォンを利用しているといえる³。利用者が事前に銀行口座か

1 参考文献 中国でのキャッシュレス動向

https://www.mof.go.jp/public_relations/finance/201810/201810m.pdf (2018/12/08)

2 参考文献 経済産業省「キャッシュレス・ビジョン」

<http://www.meti.go.jp/press/2018/04/20180411001/20180411001-1.pdf> (2018/12/08)

3 参考文献 第 41 回 中国インターネット発展状況統計

https://www.clara.jp/wp-content/uploads/2018/02/20180205_CNNIC2017.12_Claraonline.pdf (2018/12/08)

ら決済アプリにチャージし、決済時に QR コードをスマートフォンで読み取る、或いは、スマートフォンに表示させた QR コードをバーコードリーダーで読み取るだけで決済が完了する決済アプリが普及したことで、スマートフォンを利用したモバイル決済が急速に進展した。

また、店舗側も登録された QR コードを紙に印刷し店舗に置くだけで簡単にモバイル決済を導入でき、設備投資は必要ない。そのため、どの店舗でもモバイル決済の導入が可能となっており、モバイル決済が急速に進展した要因の一つであるといえる。

2. モバイル決済の普及した中国でのライフスタイル

中国におけるモバイル決済サービスは、アリババが運営する「ALIPAY (支付宝)」と Tencent が運営する「WeChatPay (微信支付)」の二つが主流となっている。これらのアプリを利用したモバイル決済サービスは、中国の銀行口座を持っている人であれば、誰でも利用できる。決済時にアプリを起動し、QR コードをスマートフォンで読み取る、または、スマートフォンに表示させた QR コードをバーコードリーダーで読み取るだけで簡単に決済できる。そのため、若年層だけではなく中高年層にもモバイル決済が浸透している⁴。スマートフォンなどの機械の扱いに慣れていない中高年層へのモバイル決済の浸透は、収益に大きく影響していると考えられる。

スマートフォン一つで、オンラインでのショッピング、料理のネット注文、自動車やタクシー配車、食事の宅配代行といったシェアリングサービス、各種料金の支払いなどを行うことができる。モバイル決済サービスは、日常生活において基本である「衣食住行（衣、食、住、交通）」に関わるあらゆることを効率的に済ませることができる、利便性や効率性を重要視する傾向にある中国人の国民性に合ったサービスであると考えられる。

このように中国では、スマートフォン一つで暮らしを豊かにし、モバイル決済の浸透により生活の利便性や効率性が一気に向上している。

日本でも、キャッシュレス化の動きは活発になってきている。中国ならではの社会・経済事情がサービス拡大の背景にはあるが、中国のキャッシュレス決済の拡大や利便性の向上は、今後の日本でのキャッシュレス化の進展に参考になると考えられる。

⁴ 参考文献 モバイル決済の浸透によって、進む中国の生活イノベーション
<http://mekanken.com/contents/323> (2018/12/08)